

平成31年
第1回つくばみらい市議会定例会
施政方針

(要 旨)

平成31年2月27日
つくばみらい市

平成31年第1回つくばみらい市議会定例会に当たりまして、施政の基本方針と市政運営の主要な事項について申し上げます。

私は、昨年5月に議員の皆様方をはじめ、多くの市民の皆様への御信任をいただき、市長に就任させていただいて以来、「よりそう市政」の実現に向け、市政運営にまい進してまいりました。

市民の皆様と私が直接、ひざを交えて話し合う「みらいを語る場」の実施、また、現在作業中ではございますが、多様な主体との連携による事業推進を図るための「市民協働基本指針」の策定、みらい平の活力を活かしながら、市内全域が発展するための「都市計画マスタープラン」の策定、また、一日も早く、子供たちの教育環境を向上させるための「義務教育施設適正配置計画」の見直しなどが、その一例でございます。

本年は、市長就任2年目を迎えますので、私の目指す「よりそう市政」の実現に向けて、更なる施策を展開し、事業推進を加速させてまいります。

まず、市民の皆様への声を市政に反映させ、かつ、より効果的・効率的な行政運営ができるよう、この4月から組織機構の見直しを実施いたします。組織を再編し、6部24課7室体制だったものを6部27課7室体制に変更するものです。

まず、市長公室ですが、私の目指す「よりそう市政」に向けて、市民の皆様への声を聴かせていただくための、中心的窓口として「地域推進課」を新設いたします。地域推進課では、市内各地域・地区の課題等の調整、市民協働や市民参加の推進等を担います。

次に、総務部ですが、近年、各地で発生している災害や犯罪から、市民の皆様を守りたい。その思いから、「安心安全課」の課名を「防災課」に改称し、災害対策に注力いたします。

次に、市民経済部でございます。今、国内では、SNS ソーシャル・ネットワークキング・サービスの普及などにより、観光需要が高まりつつあります。

本市でも、ワープステーション江戸のリニューアルや、来年度の茨城国体、2020年度の東京オリンピック・パラリンピックの開催などに向け、多様化する観光ニーズに対応する必要があります。そのため、現在「産業経済課」が担当する観光業務を強化してまいります。

次に、保健福祉部でございますが、子供たちの健やかな成長を願い、子育て支援業務を強化いたします。先日、児童虐待によるいたましい事件が、また発生してしまいました。罪のない子どもたちが一番信頼すべき親から虐待を受け、亡くなってしまいます。このような悲しい出来事は、もう二度とあってはならないことです。そのため、未就学児童に関する業務の一元化を目指し、「こども福祉課」から名称を改称する「こども課」内に「こども家庭支援室」を新設します。こども家庭支援室では、児童虐待の予防や防止をはじめ、ドメスティックバイオレンス、いわゆるDV対応など、多岐にわたる家庭の問題を支援いたします。

また、同じく保健福祉部では、「健康増進課」内の「がん対策室」と「保健指導係」を再編し、新たに「生活習慣病対策室」を設置いたします。がん対策をはじめ、予防接種や健康診査、栄養指導など、様々な視点から市民の健康を守

り、健康寿命の延伸に努めます。

次に、都市建設部でございます。都市建設部には、新たに「開発指導課」と「プロジェクト推進課」を設置いたします。これらは、都市計画に関する専門性の向上、事業推進力の強化及び関連業務の集約を図るもので、「都市計画課」では、新たなまちづくりを推進するため、市の都市計画の企画調整や、まちづくりに関する指導などを行います。「開発指導課」では、都市計画課の開発指導係を課に昇格させたもので、増加する開発許可申請などに対応するとともに、良好な住環境整備を促進いたします。併せて、空家対策についても「空家対策室」において、一元的に対応いたします。「プロジェクト推進課」では、新たな地域開発の企画・調整を行い、本市の活性化策を検討するほか、スマートインターチェンジ整備事業の推進、福岡工業団地の進捗管理などを行います。

最後に、教育委員会でございます。幼稚園や小中学校の教育指導を充実させ、子供たちの学習環境の向上を図るため、「学校教育課教育指導室」を「教育指導課」に昇格させます。それにより、子供たちの学力及び体力の向上を目指してまいります。昨年、8月に設置した「適正配置推進室」は、引き続き、義務教育施設の適正配置を推進いたします。「生涯学習課」には、新たに「文化振興室」を設けます。市内の文化財の保存に努めるとともに、市民の文化・芸術活動の支援を強化いたします。

以上が組織機構改革の概要でございます。4月からは、新組織体制にて、市民の皆様に、より身近に感じていただける市役所を目指してまいります。

さて、私は、平成から次の時代への幕開けの年となる今年の年頭に、今年の市政への思いを「産」という漢字一文字で表現しました。この「産」、「産む」という漢字には、3つの意味を込めております。

1つ目は、安心して子どもを「産み」育てられる環境づくりです。妊娠、出産、子育てを総括して支援できる仕組みを構築し、つくばみらい市で、安心して子どもを産み育てていただける、そういった環境づくりを目指してまいります。

2つ目は、産業の「産」です。本市は、つくばエクスプレスや常磐自動車道など、人の流れや物流を支える交通基盤が整った、ポテンシャルの高い自治体であると、私は確信しております。現在、福岡工業団地土地地区画整理組合が、福岡地区に工業団地を整備中ですが、本市のこのポテンシャルをいかすために、福岡地区に続く、更なる地域開発等についても、積極的に検討してまいります。

3つ目は、生産の「産」、つくばみらい市産の「産」です。本市には、おいしいお米や野菜など、市内外に誇れる農産物が数多くあります。これらの農産物の良さを改めて見直し、活用することで、地域活力の向上を図りたいと考えております。まずは、市民の皆様に、つくばみらい市産の農産物のおいしさを知っていただきたい。そして、農産物の新たなブランド化や、6次産業化など、新しいつくばみらい市「産」を作り出す、挑戦の年としたいと考えております。以上が、私が「産」という漢字に込めた思いでございます。

私が、市長として初めて編成した通常予算となる、平成31年度当初予算におきましては、この思いを形にするために、新規に展開する事業等を数多く盛

り込んでおります。

本市は、扶助費や公債費といった義務的経費等の増大により、極めて厳しい財政状況に置かれています。そのことから、歳入に見合った効果的・効率的な財政運営、及び一般財源基金の取り崩しに頼らない財政運営を目指す必要があります。

平成31年度当初予算の編成に当たりましては、知恵をしぼることで、厳しい財政状況の中にあっても、市民サービスの向上が図れるよう、メリハリのあつた予算編成に努め、様々な角度から、真に必要な事業を精査いたしました。平成31年度の一般会計の予算の総額は、188億9,990万円で、私の就任後に政策経費などを盛り込んだ、昨年6月補正後の予算と比較し、6.1%増の積極予算となっております。

私は、市民の皆様の安心な生活を守り、より豊かな暮らしを営んでいただくために、「安心して子育てができるまちづくり」、「安全安心を実感できるまちづくり」、そして、「頼れる福祉のあるまちづくり」の3項目を、平成31年度に重点的に取り組む施策として位置付けました。いずれも、市民生活に影響が大きく、今、つくばみらい市に、最も必要な施策であると考えております。

それでは、重点施策に沿って主要な事項を申し上げます。まず、「安心して子育てができるまちづくり」関係です。市内の保育需要に対応し、待機児童の削減を図るため、ハード・ソフト両面から事業を推進してまいります。ハード面では、民間保育施設の誘致を積極的に進めます。ソフト面では、保育士の業務負担軽減等を図るため、保育に関する周辺業務に従事する方を配置する施設や、保育士の資格取得を目指す方を保育補助者として雇用する施設に対し、側面から支援を行います。また、障がい児保育対策として、保育士等の加配を行う施設に支援を行い、障がい児への保育サービスの向上を図ります。

子育て世帯の負担軽減対策として、第3子以降で3歳未満児の保育料について、所得制限を撤廃し、原則無料化いたします。

また、不育症の方への支援も行います。これまで行ってきた、不妊治療に関する助成に加え、不育症により、妊娠の継続が困難な方に対して、新たに助成を行ってまいります。

新生児の聴覚検査についても、新たに助成を行います。先天性聴覚障害を早期に発見し、早い段階で適切な療育につながるよう、支援してまいります。

また、学校教育環境の向上にも努めます。複式学級の解消などのため、引き続き適正配置推進事業を、スピード感を持って実施してまいります。外国語指導助手 A L T の増員も図ります。A L T を増員し、児童・生徒の外国語活動及び外国語の授業を充実させ、英語を聞く力や話す力の向上を目指します。ロボットを活用したプログラミング教育にも取り組みます。A I を搭載したロボットを操作するプログラミングを体験しながら、コンピュータを理解し、上手に活用していく力を身につけさせる教育を実施いたします。

また、中学生が安心して自転車通学できる環境を作るため、市内公立中学校の全生徒を対象に、市の全額負担により自転車損害賠償保険に加入いたします。

次に、「安全安心を実感できるまちづくり」関係です。近年、地震や豪雨などによる大災害が、各地で発生しています。災害は、いつ、どこで発生するかわかりませんので、日ごろの備えが大切となります。そのため、緊急時に優先的に行う業務等を明確化し、たとえ災害が発生しても、継続的に業務を行えるよう「業務継続計画」を策定し、有事に備えます。また、気象観測機器を市内10箇所に導入し、気温・湿度等の気象情報をリアルタイムで公開し、情報提供する新たな取組をスタートいたします。それにより、災害時の早期対応や熱中症対策等に繋がることを期待しております。地域防災を担う人材の育成にも取り組みます。防災士の資格取得を志す方を支援し、防災士資格取得者の増員を図ります。

また、防犯関係では、児童生徒の安全対策として、通学路への防犯灯や防犯カメラの設置を行い、通学時における犯罪被害の抑止につなげます。さらに、市の公用車にドライブレコーダーを設置し、動く防犯カメラとして、市民生活の安全を見守ります。

次に、「頼れる福祉のあるまちづくり」関係です。移動手段を持たない、いわゆる交通弱者の方々の市外総合病院への移動手段の確保として、「病院バス」の導入に取り組みます。また、「病院バス」の運行には、市内移動の円滑化を図る必要があることから、コミュニティバスのダイヤやルートの再編を行います。

高齢者の買い物支援対策にも取り組んでまいります。昨年10月に実施した、高齢者へのアンケート結果等を分析し、地域に適した買い物支援対策に取り組みます。

また、高齢者の見守りにも努めてまいります。日本郵便株式会社との連携により、75歳以上の単身高齢者又は高齢者のみの世帯を対象に、見守り訪問を実施いたします。

医療体制も強化いたします。取手・北相馬休日夜間緊急診療所と連携し、休日夜間の初期救急医療体制の強化を図ります。また、きぬ医師会病院の常勤医師確保への助成を行い、地域医療体制の強化を図ります。

以上が、重点施策に関わる主要な事項でございます。次に、その他の施策で、平成31年度に取り組む、主要な事項を申し上げます。

まずは、「農業・産業」関係です。3つの「産」のうち、生産の「産」につながる施策を積極的に展開してまいります。つくばみらい市産の農産物等を活用した、新商品の開発を支援いたします。併せて、販路拡大にも取り組んでまいります。

農地の集約化についても推進いたします。担い手が借り受けて耕作している農用地のうち、遠方耕作地については、別の担い手との付け替えを促進し、農地の集約化を図り、効率的な農業経営を側面から支援いたします。

産業振興では、企業立地促進優遇制度の適用期限を3年間延長し、税の特別措置などにより、福岡工業団地等、市内への企業誘致を推進し、産業活動の活性化と雇用機会の創出を図ります。さらには、スマートインターチェンジ周辺

開発や新たな工業団地の計画についても、検討を進めてまいります。

次に、「市域全体の発展」に関する施策です。冒頭でも申し上げましたが、市民の声が届くまちづくりのために、市長公室に「地域推進課」を新設いたします。地域の生の声を聴き、地域に寄り添う体制を整備いたします。

また、現在、都市計画の基本的な方針である、都市計画マスタープランを策定中ですが、平成31年度も引き続き策定作業を行い、来年3月を目途に策定し、市域全体のバランス良い発展を目指します。都市計画マスタープランを具現化し、都市機能の誘導や公共交通網の再構築を図る計画である、立地適正化計画も併せて策定してまいります。

また、2020年度から5年間で集中的に取り組む施策をまとめる、まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定作業にも取り組み、将来予想される人口減少に対応するとともに、東京一極集中の是正に取り組みます。

さらには、みらい平駅を中心とする市街地への、市役所支所機能の設置について検討を進めます。今年の第4回定例会における行政報告で、私は、市役所支所機能の設置を検討したい旨、皆様に申し上げました。多様化する市民ニーズへの対応等を総合的に勘案しますと、やはり、支所機能は、必要であると考えております。そのため、今後、支所機能の位置や規模、対応する事務等について、具体的に検討を進め、早期設置を目指してまいります。

また、行財政改革にも取り組めます。この3月に策定予定の第4次行財政改革大綱に基づき、ヒト・コスト・サービスの質的改革を推進してまいります。行政評価についても、事務事業評価を取りまとめて施策評価を行い、業務の見直し・改善を推進し、効率化を図り、健全な財政運営を推進いたします。

以上、平成31年度に取り組む施政について申し上げました。これらの施政を、スピード感を持ちつつも、一步一步確実に進めることで、つくばみらい市の新しいまちづくりにつなげてまいります。

私は、市長就任2年目を迎え、市民の皆様にしっかりと寄り添い、市民の皆様が将来にわたり、つくばみらい市に暮らす幸せを実感できるよう、全力を尽くしてまいります。

市民の皆様、並びに議員各位の、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。平成31年度の施政方針とさせていただきます。

=了=